

1. 安全に使用していただくために

本製品は、本書に記載した使用方法に従ってお使いいただくかぎり、お客さまに十分ご満足いただけるものと信じています。しかし万一、以下に示した注意が守られない場合には、やけど・けが・火災などの重大な事故や障害が発生するおそれがあります。

注意事項を十分にお読みになり、正しく安全にお使いいただきますようお願い致します。

1.1 安全標識について

本製品を安全にご使用いただくための重要な注意事項については、製品および本書の必要な個所に、下に示すような安全標識を付けた警告文を表示または記述しています。

それらの安全標識はつぎのような意味を示します。



この安全警告記号は、ほとんどの安全上の注意事項と共に記載されています。この記号は、注意および警告を意味しており、お客さまの安全にかかわる注意事項が記載されていることを示しています。安全警告記号のあとに記載されている注意事項をよくお読みいただき、内容を必ずお守りください。

⚠ 危険

この警告文に従わなかった場合には、死亡につながる、または重傷を負う可能性が非常に高いことを示します。

⚠ 警告

この警告文に従わなかった場合には、死亡につながる、または重傷を負う可能性があることを示します。

⚠ 注意

この警告文に従わなかった場合には、けがを負う可能性があることを示します。

注記

製品の故障や物的損害を引き起こす可能性がある、または、製品の正常な動作を妨げる可能性があることを示します。

1.2 安全上のご注意

⚠ 危険

感電にご注意



- 発電機は必ずアースを行ってください。感電のおそれがあります。
- 雨や雪の中で使用しないでください。漏電による感電のおそれがあります。
- 運転前に発電機の負荷ケーブルの点検を行ってください。ケーブルが損傷していると漏電やショートによる感電のおそれがあります。
- 負荷ケーブルの接続はエンジンを停止し、交流スイッチがOFFであることを確認してから行ってください。感電のおそれがあります。
- 運転中は出力端子（コンセント）に触れないでください。感電のおそれがあります。
- 発電機の絶縁抵抗は定期的に測定してください。点検を怠ると漏電による感電のおそれがあります。

⚠ 危険

火災にご注意



- 燃料の給油は必ずエンジンを停止し、エンジンが十分冷えてから行ってください。
- 給油中はタバコやマッチなどの火気を近付けないでください。
- 給油は給油口いっぱいまで入れないでください。
- 燃料がこぼれたときは、布きれなどで拭きとってください。
- 燃えやすい物（わらくず、紙屑など）や危険物（油脂類、シンナー、火薬など）の近くで使用しないでください。
- 建物から1m以上離してください。
- 排気出口方向に燃えやすい物がないか確認してください。
- 運転中および停止後に、燃料・潤滑油のもれを点検し、不具合があれば修理の上もれた油は拭き取ってください。
- 負荷容量と負荷ケーブルの選定を適切にしてください。
守られないと火災や爆発のおそれがあります。

⚠ 危険**バッテリー周辺の換気にご注意**

バッテリーには、火気（タバコやマッチ火）を近づけたり、端子の部分でショートさせたり、通電時に配線を外したりしないでください。充電、放電時に発生する水素に引火し、爆発によるけがのおそれがあります。

⚠ 危険**バッテリー液の付着にご注意**

バッテリーの電解液は希硫酸で危険です。電解液がこぼれないように取り扱いには十分に注意してください。

電解液が皮膚や目につくと、やけどや失明のおそれがあります。

もし電解液が皮膚や衣服に付いた時は十分に水で洗い流してください。

万一、目に入った場合は多量の水でよく洗い、速やかに医師の治療を受けてください。

⚠ 危険**排ガス中毒にご注意**

- 排ガスには人体に有害な一酸化炭素などが含まれており、中毒のおそれがあります。
- 室内、車庫、トンネル、地下室、マンホール、タンクまたは船倉などの、適切な換気のない密閉された場所では、エンジンの運転を行わないでください。また、建物や遮蔽物などで風通しの悪い場所では使用しないでください。
- 止むをえず密閉された場所で運転する場合は、排気を密閉場所から大気に全量放出し、かつ十分な空気の供給と換気を行ってください。
- 密閉された場所で使用する場合、運転中に毎日、排気管および排気マフラーのガス漏れがないか点検し、不具合があれば修理してください。
- 屋外運転の場合のみでも排気口を人家に向けないでください。

4 1. 安全に使用していただくために

警告

回転部に巻き込まれご注意



本機を点検整備する場合は、必ずバッテリーケーブルを取り外した後でおこなってください。

守られなかった場合、不意な始動によるけがのおそれがあります。

警告

アルコール類および薬物に関するご注意



過労・飲酒状態での運転はしないでください。

体調が悪いと、いざというときに判断を狂わせ、けがなど思わぬ災害をまねくおそれがあります。

⚠ 注意

やけどにご注意



- 運転中および停止直後は、排気管やエンジン本体に触れないでください。高温でやけどのおそれがあります。
- 点検・整備を行うときは、エンジンが冷えてから行ってください。高温でやけどのおそれがあります。
- 潤滑油の点検・補給・交換および潤滑油フィルタの交換はエンジンを停止しエンジンが少し冷えてから行ってください。停止直後は高温でやけどのおそれがあります。

⚠ 注意

一般的な注意事項



- 本発電機の取扱いは十分な知識と技能を有する人が行ってください。未熟な人が取り扱うと思わぬけがや感電のおそれがあります。



- 服装はきちんとし、ヘルメットを着用、靴はすべり止めのついたものを着用してください。ラフな服装は思わぬけがの原因になります。



- 指定の吊り下げ箇所以外で吊り下げないでください。落下によるけがのおそれがあります。
- 運転時には発電機が移動しないように必ず車輪止めをしてください。事故やけがのおそれがあります。



- 発電機には幼児、子供を近付けないようにしてください。思わぬ事故やけがのおそれがあります。

6 1. 安全に使用していただくために

注記

廃棄物に関する注意事項



- 下水道、河川、海などに廃油を捨てないでください。
 - エンジンなどのオイルは容器に排油してください。地面に直接排油しないでください。
 - オイル、燃料、フィルタ、バッテリーなどの有害物を処分するときは適用される法規、規則に従ってください。
- これらの注意が守られなかった場合、環境汚染の原因になります。